

うた ひつじの詩だより

2007, 6, 1
毎月発行 No.75
この便りはご注文の品と
いっしょにお届けします

5月28日、我が家にカイコが2頭やってきました。高校生の息子の生物の宿題です。ちょうどひつじおじさんと日比野さんの文章を打ち込みながら、「私はカイコを飼ったことがないなあ、飼ってみたいなあ」と思っていたところで、あまりのタイミングのよさに感激しました。私が現在住んでいる八王子は昔養蚕が盛んだったので、桑の木がたくさんあります。息子たちに尋ねると「〇〇公園にも、〇〇小学校にもある」と教えてくれたので、我が家のペット、カイコちゃんたちのためにせっせと桑の葉摘みに通います。

エミールくんの家族

いちばん大きいお父さんの身長が16~17cm。ドールハウス遊びにぴったりの人形たちです。5体作り上げるのは時間がかかって大変！と感じるか、逆に、出来上がるまでゆっくりのんびりたくさん手仕事を楽しめてうれしい！と思うか、それは人それぞれですね。みなさん「まず手始めにお父さんから作り始めて、上手になった頃にお母さんを作るわ」と言うのはなぜか共通です。私のところでこの人形たちを作った方が、家で高3のお嬢さんに見せたら、「私が小さかったときにこのお人形を作ってくれたら、もっといい子に育てたのに」と言ったと笑って話してくれました。私自身も、小さかったときに、もし母がこの人形たちを作ってくれて、父がドールハウスを作ってくれたりしてたら…どんなに幸せだったことかしらと思っています。

(エミールくんの家族のキット 人形5体分、身長9cm~17cm:3,000円、作り方は「ワールドドルフ人形と小さな仲間たち」に載っています。)



ばたぼん 小林友子作

ひつじ よーもーやまばなし

—その5—

「シルクの話」

みなさんはカイコを育てたことがありますか？卵から生まれたカイコは、桑の葉を食べ成長し、その小さな体の中で糸のもとになるフィブロインを作り、口から吐き出すときにセリシンという接着剤の役目をするタンパク質と一緒にした糸で繭を作ります。

その繭からは、細く長い、軽くて丈夫な、美しい光沢をもつシルクが生まれます。シルクは日本の伝統文化である美しい着物に染め上げられるばかりでなく、インテリア（真綿布団、カーペットなど）、医療現場（手術用の糸）、化粧品、食品などのさまざまな用途に使われています。

カイコの一生は、卵から幼虫になり、脱皮を繰り返し蛹を経て成虫の蛾になります。卵から蛹になる約30日間を農家の家屋で大切に育てます。

カイコは、蛹になる段階で営繭（えいけん）と呼ばれる繭作りを行います。その小さな繭一個からは約1000メートルに及ぶ生糸が生まれます。カイコの口から吐き出された時のセリシンという接着剤を熱湯で柔らかく溶かし、煮た繭から糸を繰り出したまゆ糸を一本に束ねた太糸を生糸と呼びます。

長野県岡谷市には蚕糸博物館があり、製糸業をささえたさまざまな機械、資料などを見ることが出来ます。市内の宮坂製糸所では今も熟練の方々の技が見学できますよ（事前の確認が必要です）。

次回には、生糸からつくられるしなやかなシルク、その魅力などお話しします。

ひつじおじさん 日比野祐三

作品展のおしらせ

6月9日(土)~17日(日) Hands on Toy's キンダーリーブ TEL:0134-24-1031

(元 Hands on Toy's ばふ小樽店)

小樽市小樽築港1-1-1 ウィングベイ小樽1番街3F 担当:村本泰江

7月14日(土)~16日(月) ばふ草津店 TEL:077-569-3003

滋賀県草津市野路1-3 アメニティ南草津102 担当:中野久仁子

新しい材料取扱店 どうぞよろしくお願ひします

黒田人形店 群馬県前橋市千代田町2-7-17 TEL:027-231-2451

トライアングル 島根県松江市西生馬町5-3 TEL:0852-36-6343

ばたぼん通信

手仕事ポケット

私は、ばたぼんと言いつつも、本業は保育士をしています。日々、元気いっぱい成長発達著しい保育園児たちと生活しています。

ワールドドルフ人形に出会って、そこからたくさんの手仕事に出会う機会に恵まれたことは、この仕事に多くの実りをもたらしてくれています。特に、うれしいのは子どもたちと楽しむ手仕事のポケットが増えたこと。

この冬、子どもたちが夢中になったのはガーベルで(Y字リリアンともいって子どもの時に似たような遊びを楽しんだ方も多いのでは?)、編み物がちょっと苦手な人でも、この道具ならすぐに覚えて子どもの前で達人のごとく伝授できてしまいます。

子どもたちは長〜いひもを編んで編んでそれを三つ編みにしてマフラーを競って作りました。

女の子はもちろんのこと、いつも走り回っている暴れん坊の男の子たちも、上手になってほめられる嬉しさをきっかけにセッセ、セッセと集中!集中!「どんどん長くなるからこれおもしろい」「いろいろな色使うー」と色を選ぶその組み合わせにも個性とセンスが現れますが、特に人気はレインボー染めの毛糸です。「夏にはみんなで染めもの遊びをしなくちゃね」とやりたいことは広がり、またまた手仕事ポケット探しです。



長内 洋子 (札幌市在住)

スウェーデンひつじの詩舎からのお知らせ

価格等の変更は、2007年6月1日より実施させていただきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

☆「ぼんぼん鳥 つーくろっ!」のキットは、鳥の木型が2つ増えて、5羽分で1,000円に変更いたします。

☆「シルクの妖精」のマリオネットは、ピンクとクリーム色の組み合わせ一種類のみとなり、価格は2,650円になります。

☆シルクの天使の価格は2,400円に変更いたします。

☆取り扱いキットのうち、ウール素材の「ファンタジーの馬」は完売となりました。

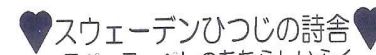
☆「まりーちゃんとばたぼん(モビール用7cm)」「シーチングのファンタジーの馬」、「ぬいぐるみの動物用布セット」、「編みぐるみの抱き人」

は、在庫がなくなり次第、販売終了させていただきます。

編集担当:佐藤治子

スウェーデンひつじの詩舎のホームページ

<http://www.s-hitsuji.co.jp/>



スペース ベレのあたらしいふく

〒244-0001 横浜市戸塚区馬が丘15-2

TEL.FAX 045-881-6900,6965

佐々木のアドリエ TEL.FAX 045-811-6708

相談窓口/火・金 担当:寺田裕子045-881-7035